



町田シバヒロ

ラーメン&つけ麺&ませ麺大集結！ 大つけ麺博presents 最強ラーメンFes.

町田大つけ麺博実行委員会 ☎03・6804・5227、町田市産業観光課 ☎724・3296 FAX 050・3101・9615

全国から人気の40店舗が町田シバヒロに集結し、第一陣から第四陣まで10店舗ずつ出店します。通常は実現不可能な食べ比べを町田シバヒロで実現しませんか。

400円(いずれも税込み)
ラーメン作り体験教室
各店舗の店主が、自らの店舗で実際に使用している麺や具材、スープを使用してラーメン作りを伝授する、食育企画です。



名店のラーメンを自分でつくりませんか

開催日時第一陣 3月31日(木) 4月3日(日)、第二陣 4月8日(金) 10日(日)、第三陣 4月15日(金) 17日(日)、第四陣 4月22日(金) 24日(日)、いずれも午前11時～午後9時
※ラストオーダーは午後8時30分(各陣の最終日は午後8時)まで
料金各メニュー共通 並盛り1杯850円食べ比べセット2杯
定員各回10組20人

※参加には当日配布する整理券が必要です。
参加費1200円(麺メニュー並盛り1杯、おみやげ含む)
※出店する店舗やメニュー、ラーメン作り体験教室等の詳細は、大つけ麺博presents最強ラーメンFesホームページをご覧ください。



自然の中でさまざまな体験ができます(写真はセリがや冒険遊び場)

3月27日(仮) 鶴川冒険遊び場がオープンします！

鶴川中央公園に、市内2か所目の常設型冒険遊び場である「(仮称) 鶴川冒険遊び場」が3月27日(日)にオープンします。

子ども「やってみよう」という気持ちを大切に、自然の中で「火を使う」「工作をする」「秘密基地をつくる」など、各自の責任で自由に遊べ、冒険や挑戦、体験を通して成長できる場所です。
※28日以降の開園日については、町田市ホームページをご確認ください。
問児童青少年課 ☎724・4097 FAX 050・3101・8380

市では、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるための取り組みとして、堺、南の2地域に「障がい者支援センター」を開設しました。また、3月下旬には、忠生地域にも開設します。

これにより、2月に開設した町田地域、鶴川地域と合わせて、市内の障がい者支援センターは5か所になります(本紙1月21日号参照)。
各支援センターでは、電話相談やホームヘルプサービス

所在地 小山町1234-1
担当地域 相原町、小山町、小山ヶ丘
運営事業者 (有) G
南地域障がい者支援センター
問 ☎706・9624 FAX 706・9632
所在地 金森東4-2-25



真野委員長(左)から石坂市長へ(仮称)町田市中心市街地まちづくり計画(素案)が提出されました

「(仮称)町田市中心市街地まちづくり計画(素案)」が提出されました
市民、地元関係者、学識経験者、事業者などで構成する「町田市中心市街地整備計画策定検討委員会」が検討し、「(仮称) 町田市中心市街地まちづくり計画(素案)」が作成されました。
これは、町田駅周辺の魅力をより一層向上させるため、その実現に向けた取り組みや体制を示し、これからまちづくりを進める上での「道しるべ」となります。

意見の提出方法 3月22日(4月21日(必着))に、直接、郵送、FAXまたはEメールで地区街づくり課(〒194-8520、森野2-2-22、FAX 050・3161・6013、mcity2300@city.machida.4026)

堺、南、忠生地域に障がい者支援センターを開設

市では、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるための取り組みとして、堺、南の2地域に「障がい者支援センター」を開設しました。また、3月下旬には、忠生地域にも開設します。

所在地 鶴間、小川、つくし野、南つくし野、金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘、成瀬西成瀬、成瀬台、高ヶ坂
運営事業者 (社福) 合掌苑
忠生地域障がい者支援センター
問 ☎794・4851 FAX 794・4852
所在地 図師町1648-1

所在地 小山町、下小山町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、根岸町、根岸図師町、山崎町、山崎、木曾町、木曾西、木曾東
運営事業者 (社福) まちだ育成会
問 障がい福祉課 ☎724・2148 FAX 050・3101・1653

町田市の「芸術の杜」を目指して 芹ヶ谷公園再整備基本計画を策定しました

芹ヶ谷公園は、町田駅前の中心市街地に近接し、緑豊かな市民の憩いの場となっています。園内には、1987年に市立国際版画美術館が開館し、今後も(仮称)市立国際工芸美術館の建設を予定しています。
市では、芹ヶ谷公園と町田駅周辺の文化施設などとともに、文化芸術の薫りがあふれる芸術の杜を目指すことを目指します。

多世代が一緒に住めるまちを目指して 町田市鶴川団地と周辺地区再生方針を策定しました

市では、鶴川団地を活性化し、多世代が一緒に住めるまちを目指して、「町田市鶴川団地と周辺地区再生方針」を策定しました。
この方針は、団地居住者や周辺住民、商店会代表者、学識経験者及びUR都市機構による「町田市鶴川団地の団地再生に向けた地域検討会」が3年にわたり検討を重ねた結果をもとに、策定しました。
まちづくりの目標として、

「安心して子育てができる」「鶴川団地と周辺地区全体での魅力づくり」「高齢者が楽しく暮らせる」の3つの柱を掲げ、今後取り組むべきアクションについてまとめていきます。
詳細は、町田市ホームページをご覧ください。お問い合わせは、
問 住宅課 ☎724・4269 FAX 050・3161・6109

みなさんの「意見」を募集します

この素案をもとに、市では、町田市中心市街地活性化協議会(地元商店会、地元町内会・自治会、大型店舗、町田商工会議所、町田まちづくり公社で構成される、中心市街地活性化の一体的な推進に際して協議することを目的とした組織)とともに、同計画を、6月に策定する予定です。
【注意事項】
○電話、窓口での口頭によるご意見は、お受けできません。
○ご意見に対する個別回答は行いません。
○公序良俗に反するもの、特定の団体、個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。
○寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、個人情報保護を除き、6月下旬に町田市ホームページに掲載する予定です。



3月3日に地域検討会の齋庭会長(中央)から市長へ報告書が手渡されました

「安心して子育てができる」「鶴川団地と周辺地区全体での魅力づくり」「高齢者が楽しく暮らせる」の3つの柱を掲げ、今後取り組むべきアクションについてまとめていきます。
詳細は、町田市ホームページをご覧ください。お問い合わせは、
問 公園緑地課 ☎724・4397 FAX 050・3161・6269